

不正大麻・けし撲滅運動

5月1日 ▶ 6月30日

植えて悪いけしの特徴

- その1 一重咲・八重咲がある。また、花の色は、赤のほかに白、桃、紫およびこれらの組み合わせがあり花では区別しにくい。
 - その2 茎は太く、ほとんど無毛である。
 - その3 葉が大きく長楕円形で、まわりの切れ込みが浅い。
 - その4 葉は、全体に茎の上の方までついている。
 - その5 葉は無柄で、つけ根が茎を抱き込んでおり、特に茎の上の方から出ている葉は心臟型で、深く茎を抱いている。
- 全面にろう質を持っているため、白っぽい緑色をしている。

- ★けしは観賞用として庭先などで植えられ、4月中旬頃から色とりどりの美しい花を咲かせて、私達の目を楽しませてくれます。しかし、けしの中には、麻薬成分を含むため、一般には栽培が禁止されている種類（植えて悪いけし）があります。
- ★植えて悪いけしは、中国四国厚生局長の許可を受けずに勝手に栽培すると罰せられます。
- ★一方、広島県内では、毎年植えて悪いけしが多く自生します。毎年皆さんの御協力を得て、自生するけしを抜き取っていますが、未だに絶滅できず苦慮しています。
- ★植えて悪いけしは、左のように葉や茎に特徴がありますので見分けはすぐにつきます。
- ★植えて悪いけしを見つけたときには、すぐに県庁薬務室又は最寄りの保健所・保健所分室に連絡して下さい。
- ★けしについて、わからないことがある場合には、県庁薬務室又は最寄りの保健所・保健所分室に照会してください。

広島地域保健所海田分室
TEL822-5111 (生活環境課)

登録と予防注射の日程

日	会場	時間
27日(火)	城之堀老人集会所	9:30~12:00
	町民会館	13:00~15:00
28日(水)	萩原老人集会所	9:30~12:00
	東公民館	13:00~15:00
29日(木)	呉地公会堂	9:30~12:00
	西公民館	13:00~15:00
30日(金)	出来庭老人会館	9:30~12:00
	町民体育館	13:00~15:00

平成15年度 犬の登録& 狂犬病注射 のお知らせ



生後91日以上の飼い犬は、狂犬病予防法により、生涯1回の登録と毎年1回狂犬病予防注射を受けることが義務付けられています。犬の飼い主の方は、犬の健康状態を見て、今年度の犬の登録・狂犬病の予防注射を、次の都合のよい会場で必ず受けてください。

ご注意ください!

- ・すでに登録を済ませている所有者の方は、狂犬病予防注射申請書（ハガキ）を送付します。予防注射の際は、必ずご持参ください。
- ・料金はお釣りのいらぬようにご準備ください。
- ・初めて登録する方は、会場が込みますので、犬の名前、種類、犬の生年月日、性別（避妊手術の有無）、毛色、所有者の住所、氏名、電話番号等をメモして持参してください。

料金（1頭につき）

区分	金額
登録手数料()	3,000円
注射実施手数料	2,500円
注射済票交付手数料	550円
合計	6,050円

※登録犬は登録手数料は不要です。

▼狂犬病予防注射実施日に都合が悪い場合
かかりつけの動物病院で必ず狂犬病予防注射を受けてください。

- 1 飼い犬の死亡(鑑札、注射済票をお持ちください)
 - 2 飼い犬の所在地の変更
 - 3 飼い犬の住所の変更
 - 4 飼い主の変更
- 注射後、獣医師の指示により、狂犬病予防注射済票を役場生活環境課に提出し、注射済票の交付手続きをしてください。これにより、はじめて狂犬病予防注射の手続きが終了したことになります。

▼次の場合は30日以内に役場生活環境課に届出をしてください。

狂犬病は、人畜伝染病の一つで、現在でも多くの国々に発生しています。人や犬が感染発症した場合、ほぼ100%死亡する極めて恐ろしい病気です。交通機関が発達した現在では、他国から狂犬病が日本に侵入することも十分考えられます。

あなたの愛犬が、いつ感染し、誰に危害を加えるかわかりません。狂犬病予防のため必ず予防注射を受けさせましょう。

(生活環境課 TEL 820-5606)